

uniPaaSアプリケーションのコンカレント解析ツール Magic Optimizer 5.5

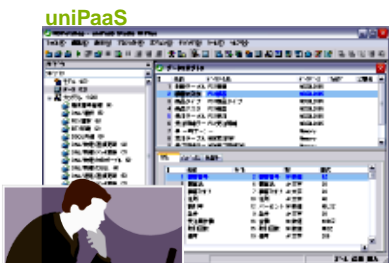
製品概要

uniPaaSアプリケーションのための解析・ドキュメンテーションの標準ツールです。新しいMagic Optimizerは、プログラムリポジトリを再現するコードビューなど、分析機能を強化することで、コンカレントな解析ツールとしての使い方を提案します。従来からの各機能も完成度を高めています。

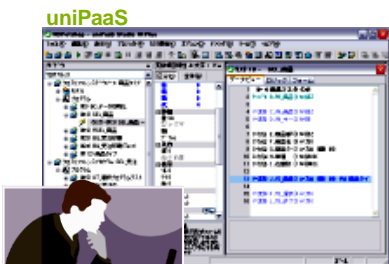
■ 解析対象 uniPaaS V1 およびV1Plusアプリケーション

■ コンカレント解析＝生産性と作り込み品質の向上を両立

uniPaaS だけで開発する場合



クロスリファレンスをかけると...
他のオブジェクトを参照すると...

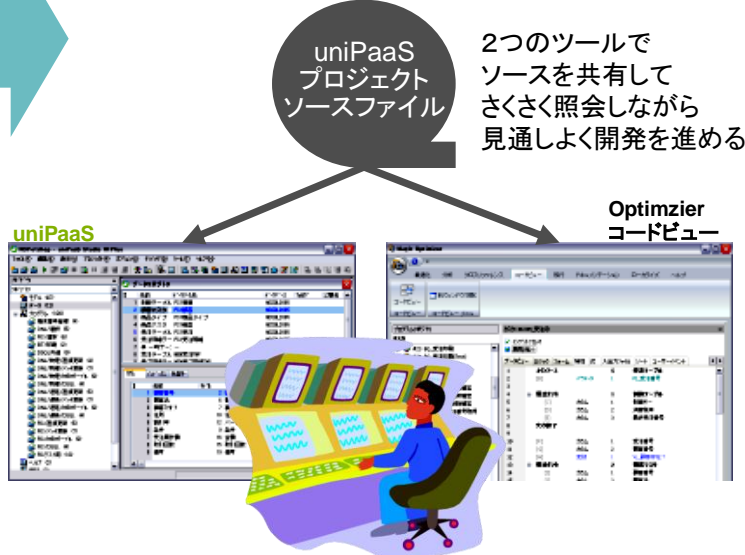


元のオブジェクトに戻るのが面倒だ。
えっと、確か〇〇だったから進めてしまおう...



動きがおかしい... なんて？

uniPaaS + Optimizer で開発する場合



(Optimizerを見て) あのタスクでこうやっているから
(uniPaaSに向いて) このタスクでは、条件を合わせないと

(Optimizerを見て) コンポーネントのロジックがこうだから
(uniPaaSに向いて) このタスクでは、このチェックが必要だ

(uniPaaSに向いて) このタスクを保存したら
(Optimizerを見て) Optimizerもリロードしておこう



整合性を確認しながら開発しているから、
バグが出にくい

主な機能

▶プログラム診断

オブジェクト重複・プログラム不具合の可能性・ユーザーインターフェース不揃い洗出し

▶プログラム分析

フレーズ・属性からの使用オブジェクト逆引き

オブジェクト情報照会+オブジェクト間の参照関係の検索

コードビュー(下図)

分析機能間の連携

▶移行評価

オンラインアプリケーションのリッチクライアント化の際の修正点洗出し

▶ドキュメンテーション

プログラム仕様書、オブジェクト間関係マトリクス、テーブルリレーション図、プログラム構成図の作成

コードビュー



動作環境

対応OS : Windows XP / Windows Vista / Windows 7 日本語版

対応アプリケーション : uniPaaS V1 および V1Plus

価格

エンタープライズ版 240,000円, 保守費用 年額60,000円 詳細はお問い合わせください

評価版ダウンロード <http://www.magicsoftware.co.jp/products/optimizer/optimizer.html>

開発元 国内総合販売

Ocean Solutions d.o.o.
マジックソフトウェア・ジャパン株式会社
〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-25-3
あいおいニッセイ同和損保新宿ビル14階
TEL:03-5365-1600 FAX:03-5365-1630
E-mail:japan_solution@magicsoftware.com
<http://www.magicsoftware.co.jp/>

- Microsoft Windows は米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他、使用している会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。
- 本資料に記載されているシステム名、製品名などには、必ずしも商標表示(TM、(R))を付記していません。